

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo147 2004年10月

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2664-2
TEL 831-9122

「平和行政」で中川市長と懇談

平和を求める医療人の会、茨城県保険医協会、いばらきコーポポの会、新婦人土浦支部、土浦平和の会は10月6日午後中川土浦市長と核兵器廃絶と平和行政について懇談しました。中川市長は「いま、核兵器の廃絶を」の署名を快諾し、被爆60周年を迎える来年度の行事計画の中でヒロシマ・ナガサキの平和祈念式典への代表派遣、平和コンサート、平和映画祭の開催等の要望についても「いろいろな平和の取り組みは必要だ」と平和行政について検討することを約束しました。懇談に参加したのは11人でした。



9条の会準備会の呼びかけ人になってください

土浦にも9条の会を作ろうという準備が大竹勉さん、河津こうじさん、栗栖恵子さん、船津寛さんの呼びかけで始まっています。準備会は当面100人以上の呼びかけ人を募って発足する予定でがんばっています。井上ひさしさんたちの「9条の会アピール」に賛同される方は、みんなで呼びかけ人になりましょう。

憲法学習会に参加しましょう

土浦平和の会では憲法改悪に反対し9条を守る運動の手始めとして、10月23日の学習会をおこないました。第1回は前文を読んでことばの意味についての疑問点などを話し合い、3つの基本理念、イギリスの名誉革命、フランス革命、アメリカの独立宣言を受け継ぎ「人民の、人民による、人民のための政治」という「主権在民」、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を除去しようという「民主主義」「国際平和主義」の崇高な理想を実現しようという憲法のめざす理念についても理解を深めました。

9条については、「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない」というのになぜ自衛隊ができたのかという疑問から、自衛隊がなぜ海外に出て行くのかという疑問も出され、憲法とは何かという基本的な問題まで話し合われました。第1回は9条でおわりましたが、今後継続的に学習会を行う予定です。第2回は11月13日です。



全県街頭宣伝行動も計画中です